

ガーデンシティみしまの推進（花のまちフェアなど）

アナ： 『市長が語る 2024 三島』第8回の今日は、ガーデンシティみしま推進事業についてお話を伺います。豊岡市長、よろしくお願いします。

市長： よろしく申し上げます。

アナ： 新緑と澄んだ水、そして花が美しい季節になりましたね。
ガーデンシティみしまの取り組みが始まって13年が経過し、三島市は水と緑と花が美しい街というイメージが定着してきているように思います。

市長： ありがとうございます。

市内外の方から、「三島市はきれいですね。」というお褒めの声を多くいただくようになり、本当にうれしく思っております。

それから、花や緑の活動を通して生き生きと活躍される市民の皆さんがたくさんいらっしゃる、活力あるまちになってきたと感じております。

花を見ていると、「美しいな、綺麗だな」と多くの人を感じますが、その共感が人と人之間にある心のハードルを下げ、コミュニケーションが生まれ、仲間づくりやまちづくりに繋がっているのではないかと思います。

アナ： なるほど。私も花を見ていると、自然と表情も心も柔らかくなり癒される気がします。花ってすごい力を持っているんですね。

市長： そうなんです。

ガーデンシティみしまの取り組みでは、中心市街地の立体花飾りの植替えや管理を行っていただいている「花サポーターみしま」、公共花壇の植替えや管理を行っていただいている「三島花の会」の皆さんや地域の皆さんの力が大変大きいですし、何より、楽しそうに活動していらっしゃいます。

また、ガーデンシティの推進には欠かせない、地域花壇や企業花壇への取り組みも市内全域で行われています。

地域花壇では、市が提供した花をもとに、お住いの地域で自主的に花壇づくりをされ、きれいな地域づくりと花壇の管理を通じて仲間づくりをされていらっしゃいます。

皆さん熱心で、びっくりするくらい素敵な地域花壇があるんです。

ぜひ、たくさんの方にご覧いただきたいと思っております。

アナ： それは、ぜひ拝見したいですね。

市長： 5月25日・26日の2日間にわたり開催いたします「みしま花のまちフェア」のイベントの一つ、「スマホでスタンプラリー」では、昨年の花壇コンクールで入賞した地域花壇や企業花壇、個人の方のお庭もチェックポイントになっております。

ぜひ、素敵な花壇や美しいオープンガーデンをご覧いただければと思います。

アナ： 「スマホでスタンプラリー」というイベントについて、詳しく教えてください。

市長： 「スマホでスタンプラリー」は、ご自身のスマートフォンやタブレットを使って、市内の花や緑のチェックポイントを巡り、デジタルのスタンプを集めていただく、どなたでも参加が可能なウオークラリーです。

「三島の花（み(3)し(4)まのは(8)な）」のゴロに合わせて、スタンプを集めてゴールした 348 人の方に先着順でお花をプレゼントいたします。

アナ： みしま花のまちフェアでは、他にどんなイベントがありますか。

市長： 「花と笑顔のフォトコンテスト」というイベントを行います。

これは、市内で撮影した「花と笑顔」の写真を応募していただくもので、受賞作品は広報みしまでご紹介いたしますほか、受賞者の方には、三島の美味しい牛肉「箱根西麓牛」をプレゼントいたします。

また今年は、花のまちフェア開催期間中、楽寿園を無料開放いたします。

その他、音楽イベントや絵本のイベント、体験イベント、飲食イベントもあわせて開催いたしますので、皆様に楽しんでいただければと思っております。

詳しくは広報みしま5月1日号をご覧ください。

アナ： 豊岡市長、本日はありがとうございました。

市長： ありがとうございました。